

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<セキュリティ事業部>

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。



北部医療センター安佐市民病院が5月から本格始動しますが、セキュリティ事業部では年末から戸締り確認の業務が先行して始まっています。作業や搬入などで多数の人間が出入すると、思わぬところで扉の閉め忘れが発生している可能性がある為、巡回点検の基本に忠実に一つひとつの扉を触って確実な確認を行って

います。皆さんの現場でも点検で業者が出入りした後などは、閉まっているべき箇所が開いたままになっていないか必ず意識して確認するようにしてください。

<営業推進部>

まん延防止等重点措置により指定管理事業所では臨時休館（中小企業会館、留学生会館）、開館時間の短縮（西部埋立第5公園）を余儀なくされている状況です。緊急事態宣言の発令にも備え、事業所個別の対応を整えます。また、この期間に提案書、条例等を再確認し、運営管理の見直しを図ると共に、自営の小規模修繕、貸出備品の点検、修理等を行い、利用者の満足度を上げる対策に尽力します。

<広島市中小企業会館>

展示館床面は光沢が無い状態でしたが、本社CL事業部に光沢復元に向けて洗浄、及びワックス施行を実施して頂きました。光沢計による測定数値は、施工前10程度から施行後は70にまで上がり、大きな効果が確認できました。ご利用される方々に喜ばれ、満足度アップにも多大な貢献をすることと思われま。引き続き来館者を笑顔で迎え入れ、より良い環境でイベントを実施して頂けるよう積極的に取り組んでいきます。

<広島市留学生会館>（国際交流・国際協力の拠点）

年明けより新型コロナウイルス感染症の感染者数が急激に増加したことで、広島県に“まん延防止等重点措置”が適用されました。これにより、当会館は広島市の対処方針に基づき1月9日（日）から31日（月）まで臨時休館となり、1月の留学生のための企画事業も全て中止又は延期となりました。居住留学生の国際交流の場が無くなる事は非常に残念ではありますが、今は当会館に居住する93人の留学生と事業所職員の安全を最優先とした感染対策を周知し、徹底していきます。

<クレンリネス事業部>



オオケンでは医療関連施設で勤務される方を対象にした社内資格のアイコス検定を実施しています。この度、最上位級の1級試験を開催し12名の受験者のうち3名の方が合格されました。3名とも倉掛のぞみ園事業所のスタッフの方で、梶川責任者、加藤副主任、岡村社員です。誠にありがとうございます。皆さん熱心にテキストを読んでもらえる姿が印象的でした。

安佐北区のJRあき亀山駅そばに北部医療センター安佐市民病院が新設されます。開院は5月の予定ですが、既に一部のトイレ清掃を開始しています。病院からよい評価を頂くためにもたくさんの方からのお力をお借りできればと思います。

< FM事業部 >

年明けからオミクロン株によるコロナ禍が猛威を振るい、感染者数が日々増加する中で医療施設は大変な状況におかれています。病院は患者さんの病気や怪我の治療を目的とした施設であり、電気・ガス・水道のライフラインが停止すると、入院患者さんの生命にも関わることから、病院設備が正しく安全に機能していることが必要となります。FM事業部の最も重要な役割は、施設の設備機器が正常に稼働し、利用される方々に最適環境を提供できるように維持管理することです。施設の安全性及び品質確保のため、日常点検等で通常と異なる状態を早期発見し、施設機能に支障をきたすことのないよう対策を提案していきましょう。

< 東京支店 >

東京支店はこの度、令和4年1月1日付をもって、支店独自に東京ビルメンテナンス協会、併せて全国ビルメンテナンス協会に加入しました。

オオケンは既に広島ビルメンテナンス協会及び全国ビルメンテナンス協会に加入していましたが、今回東京支店として、正会員5百社を超える東京ビルメンテナンス協会に加入したものです。これにより、より新たな情報に触れ、支店の成長・社会貢献・人材の確保等に繋げて行ければ幸いと考えます。これを契機にさらなる飛躍の年にしたいと思っておりますので、御指導・御協力をお願い致します。

< 安全衛生委員会 >

今年度(R3.4~R4.1)は労働災害が8件発生しました。そのうち階段からの転落事故が3件(昨年10月から12月にかけて発生)、転倒事故が1件発生し、うち2件は休業を伴う重大事故となりました。階段からの転落事故や転倒事故は、骨折するなどして休業を伴う重大事故へとつながります。また最悪の場合、命を落とす可能性もあります。

転倒転落事故はビルメンテナンス業界では最も多発し、全体の4割以上を占め特段の注意が必要です。この事故を撲滅するため、5S・ABCを徹底し、安全行動に努めて下さい。ご安全に！！

< 磨種(ときぐさ) >



謹賀新年、初春のお慶びを申し上げます。昨年も新型コロナウイルスに翻弄された一年でしたが、そのような中であって社員の皆さんは誠心誠意、勤務に精励し、成果を上げて頂きました。皆さんの努力にあらためて敬意を表するとともに、心から感謝します。

さて、新型コロナウイルス株は変異し続けオミクロン株となり、世界中に感染を広げています。

コロナパンデミックの発生以来、国内ではエッセンシャルワーカーという総称を以て鼓舞され、オオケンのアイコス業務従事者(清掃・警備・設備等)は、感染予防の基本である『手洗い・うがい・マスク着用』に加え、三密忌避(近距離密接会話をしない・多くの人々と密集しない・換気の悪い密封空間を必ず避ける)を当たり前のこととし(A)、びっくりするほど(B)、ちゃんとやる(C)、ことを5Sと共に徹底実践に努めて頂いています。

昨年末には広島市北部医療センターのアイコス業務受注が決まり、建設業者さんからの年末引き渡しと同時に夜間巡回警備が始まり新年を迎えました。また1月早々から業者さんによる医療関連設備の搬入設置が始まり、トイレなどの巡回清掃が必要となるなど、5月開業に向けて着々と準備が始まりました。

昨年4月からは3年ぶりに東大病院診療棟清掃業務に復帰し、今回は新規大型物件として北部医療センターの受注と続いています。『好事魔多し』の言葉通り、数カ所の事業所で思いも寄らないアクシデントが起きています。コロナ禍での怪我や事故はご本人にとっても痛くて辛く不自由なことで拝察します。一日でも早く全快されることをお祈りしますと共に、どうか読者の皆様方の日常生活が怪我・事故・病気を予防され毎日元気にお過ごしになることを衷心より祈念します。